

令和5年度 青少年課主要事業の概要

コロナ禍における生活困窮者対策

1 深刻な課題を抱える子ども・若者への支援

ア ひきこもり支援サイト運営費 241万円

ひきこもり等の当事者が、県やNPOなどが実施する相談や体験活動などの支援情報を入手するとともに社会に出るきっかけとなるような交流の場を提供する、ひきこもり支援サイトの運営管理を行う。

イ SNSひきこもり等相談事業費 1,915万円

子ども・若者、ひきこもり当事者及び家族等が抱える悩みについて、より身近に相談できる環境を提供するため、SNSを活用した相談を実施する。

ウ ひきこもり相談窓口インターネット広告事業費 530万円

ひきこもり当事者とその家族等を、ひきこもり相談・支援窓口やメタバースを活用した新たな支援に関する情報を掲載したホームページに誘導するため、インターネット広告を行う。

⑧エ 「ひきこもり×メタバース」社会参加支援事業費 1,100万円

ひきこもり等の当事者の社会参加を支援するため、他者と交流可能な居場所を仮想空間（メタバース）上に試験的に設置し、外出せずに気軽に参加できるイベントを実施する。

⑧オ ひきこもり支援推進事業費補助 1,087万円

市町村におけるひきこもり支援事業の立ち上げを支援するため、市町村が負担する費用について補助を行う。

カ 青少年相談等支援事業費 4,249万円

ひきこもり等の当事者や家族を支援するため「ひきこもり地域支援センター」で電話相談等を行うほか、医師・弁護士等の多職種支援チームにより、伴走支援を行う市町村等を支援する。また、NPOが実施する相談業務に対して補助を行う。

キ 演劇活用青少年支援事業費 52万円

ひきこもり・不登校などの問題に取り組む団体等と協働し、演劇等のコミュニケーションスキルを活用したワークショップを行う。

子ども・子育てへの支援

若者が心豊かに育ち自立できる社会づくり

1 豊かな心と健やかな体を育む体験的な学習などの推進

(1) 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成

ア 青少年指導者養成費 1,003万円

青少年の多様な体験学習の促進を図るため、青少年支援・指導者を育成するための研修を実施するとともに、その活動を支援する。

- イ 青少年文化活動等推進事業費 559万円
青少年への科学体験活動の普及・啓発を推進するとともに、県内の様々な企業や研究機関との連携を深め、先端科学を直接体験できる機会を創出する。また、演劇手法を活用した青少年支援に取り組む。
- ウ 藤野芸術の家運営費補助 7,933万円
民間貸付を行っている宿泊型体験活動施設である藤野芸術の家の管理運営に必要な経費を補助する。

2 いじめ・暴力行為対策の推進と不登校・ひきこもりへの対応

(1) ひきこもりなど自立に困難を抱える青少年への支援

- ア 青少年行政総合推進費 339万円
青少年育成功労者等の表彰を行うほか、県いじめ再調査会を運営する。
- イ かながわ若者サポートステーション事業費 1,459万円
ニート等の働くことに悩みを抱える若者の職業的自立を支援するため、地域若者サポートステーションを運営する。
- ウ ひきこもり支援サイト運営費〔再掲〕 241万円
- エ SNSひきこもり等相談事業費〔再掲〕 1,915万円
- オ ひきこもり相談窓口インターネット広告事業費〔再掲〕 530万円
- ①カ 「ひきこもり×メタバース」社会参加支援事業費〔再掲〕 1,100万円
- ①キ ひきこもり支援推進事業費補助〔再掲〕 1,087万円
- ク 青少年相談等支援事業費〔再掲〕 4,249万円
- ケ 演劇活用青少年支援事業費〔再掲〕 52万円

3 健全育成を支える地域社会づくり

(1) 青少年が健全に育つ環境の整備

- ア 青少年保護育成条例等推進費 566万円
青少年の健全な育成を図るため、県、保護者、県民及び事業者が一体となって青少年を取り巻く社会環境の健全化を促進するとともに、青少年の喫煙・飲酒を防止する社会環境を整備するため、関係業界と協働して周知・啓発を行う。

4 人口減少社会の次世代育成

- 一部①ア 恋カナ！プロジェクト事業費（令和4年度2月補正予算計上） 2,408万円
結婚に向けた機運醸成を図るため、新たに市町村等と連携したイベントを開催するとともに、結婚支援コンシェルジュを配置し、市町村や結婚を希望する方を支援する。